



# 寿小カレンダー

令和7年度

寿都町立寿都小学校 TEL62-2030 FAX62-3327

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 文化の日	4 OB 日課 後期健康相談(～12/9)	5 全校朝会 5年保健指導 4年歯科指導 5年「せり見学」 全校集合写真撮影	6 OB 日課5時間 5年合同風車見学	7 1・2年読み聞かせ  *学芸会アンケート締切日	8 5年学級 レク
9	10 5年「せり見学」予備日 3年歯科指導	11 OB 日課 2年歯科指導 5・6年家庭科ミシン学習	12 6年英検 ESG 1年歯科指導 	13 OB 日課5時間 5年合同風車見学 予備日	14 1・3年読み聞かせ	15 4年学級 レク
16	17	18 OB 日課 5・6年家庭科ミシン学習	19 3年合同消防署見学	20 OB 日課5時間 日本ハムファイターズ選手学校訪問	21 1・2年読み聞かせ ○午前授業	22 3年学級 レク
23 勤労感謝の日 	24 振替休日	25 OB 日課 児童会	26	27 OB日課5時間	28 1・3年読み聞かせ 5年ブックトーク ○5時間授業 参観日 PTA 臨時総会	29
30						

【お願い】やむを得ず予定が変更される場合があります。

## 11月28日は 全校参観日・PTA 臨時総会です

6月以来久しぶりの参観日です。子どもたちの学びの様子をぜひご覧ください。

13:25～14:10 5時間目 授業公開 …教科については、学級通信をご覧ください

14:20～ PTA 臨時総会 …R8 年度以降の活動に関する規約改正について





# 明るく 正しく 健やかに

寿都小学校 学校だより  
令和7年度 第7号  
令和7年10月31日発行

## 子どもたちの底力

校長 三和 史朗

10月25日（土）に本校で学芸会が行われました。児童数や教員数の減少により、学年の発表内容は、劇や音楽に固定せず、学年の実態に合わせて柔軟に設定するようにしました。当日の発表はどの学年も素晴らしく、特に子ども一人一人の個性や、特技を生かした構成になっていました。

また、子どもたちに展開を考えさせたり、アイデアや工夫も任せてみたりするなど、主体性を重視した活動を設定してきました。地域の方々も多く参観され、子どもたちの成長を感じられたのではないのでしょうか。特に来賓で来ていただいた、学校運営協議会委員（コミュニティ・スクール）の方々は、1年生から順番に発表していくプログラム構成に「1年間で、ここまで成長するということが、とてもよく分かった。非常に有意義だった」と言っていました。

当日参観された方々は、当然ながら当日の発表しかわかりません。しかし、子どもたちは二日前の児童公開（いわゆる総練習）から、若干の修正が行われています。私は、その姿を知っているだけに、たった二日間でここまで修正したのだ、という変化を知ることができます。その変化に、子どもたちの底力を見ることができました。「学芸会当日には、少しでもより良い発表がしたい」という子どもたちの熱意の賜物だとも感じました。

### 【11月主な行事予定】

#### 3日（月）文化の日

4日（火）後期健康相談（～12/9）

5日（水）全校朝会 5年保健指導 4年歯科指導  
5年せり見学

6日（木）5年風車見学

7日（金）1・2年読み聞かせ

8日（土）5年学級レク

10日（月）3年歯科指導

11日（火）2年歯科指導 5年6年家庭科ミシンボランティア来校

12日（水）1年歯科指導 6年英検 ESG



14日（金）読み聞かせ1・3年

15日（土）4年学級レク

18日（火）5年6年家庭科ミシンボランティア来校

19日（水）3年消防署見学

20日（木）日本ハムファイターズ北海道応援大使プロジェクト選手来校

21日（金）午前授業 1・2年読み聞かせ

22日（土）3年学級レク

#### 24日（月）振替休日

25日（火）児童会

26日（水）移動図書

28日（金）5時間授業 参観日 PTA 臨時総会





## 思いを届ける～協力してくれた人・見てくれる人への感謝～

今年も保護者や地域の皆様に寿都小53名の輝く姿をご覧いただき、ありがとうございました。舞台に立つ一人ひとりの「思い」、届いていたでしょうか。劇を織り交ぜながら楽器演奏やダンス、一輪車やマット運動等、言葉や体で表現する力や各教科での学びの成果を披露できました。学級みんなで発表内容を考え、互いにアドバイスや協力をしながら自分達で練習を進めるなど、どの学級も子供達で創り上げてきました。各学級らしさが表れた発表に、観客の皆様から大きな拍手をいただき、子供達は達成感や成功感を感じることができたようです。



## 寿都高校インターンシップ～ようこそ先輩！パートⅢ



本校の卒業生を含む寿都高校2年生4名が10月8、9日の2日間、インターンシップを行いました。高校生が指導案を作成し、実際に6年生へゲームを通じて形声文字を理解する授業を行いました。事前に模擬授業を行ってきただけに、笑顔で堂々と授業する姿が頼もしかったです。様々な学級で授業支援を行う中で、「教師目線」で授業や子どもへの関わり方について見ることで、教員の仕事について知ることができたのではないのでしょうか。

## 発見！ホタテのひみつ

町内の飲食店「魚よし」さんにご協力いただき、町内2校の2年生が生活科でホタテの学習を行いました。ホタテを自分でさばきながら「ヒモ」の部分の黒い点が目であることやオスとメスの違いについてなど、実際に触ったり観察したりしながら学んでいました。



## 寿都を支える人々

### ～サケの人工授精体験

後志地区水産技術普及指導所岩内支所と寿都漁業協同組合の方々にご協力いただき、町内2校の5年生がサケの授精体験を行いました。川に遡上したサケの魚卵を取り出し人工授精させ、稚魚を育てる過程を学びました。稚魚を放流し、成魚となって寿都の海に戻ってくるまで約3～5年かかります。今年のサケ漁は歴史的な不漁と言われ、漁獲量も大幅に減っていますが、漁業資源を守り、育てる仕事や町の基幹産業である漁業について、体験を通して学ぶことができました。

